工場直送！鉄道車両を海外へ！

- 高速鉄道車両の輸出（イギリス向け）が本格化したことを受け、砂・砂利等の輸送に用いていた既存貨物岸壁に、大型運搬船用の係船柱等を設置。また、車両の一時保管ができるように、ふ頭用地の一部をアスファルト舗装
- 輸送期間の短縮、輸送コストの削減により、鉄道車両輸出を後押し

Before

◆工場からイギリスまでの所要日数: 53日

はしけ船で神戸港へ輸送し積み替えて輸出

大型船の着岸が可能に

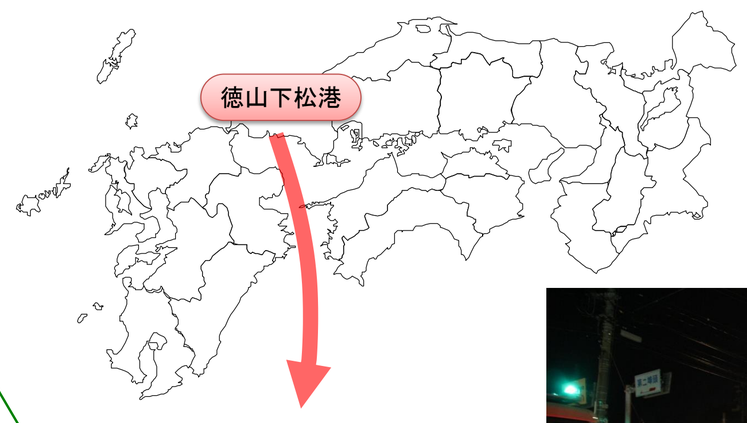
改良前	改良後
船長：約150m（砂、砂利運搬船）	船長：約200m（大型自動車運搬船）

鉄道車両輸出前の一時保管が可能に

After

◆工場からイギリスまでの所要日数: 45日（8日短縮）

◆輸送コストを2割削減



鉄道車両を徳山下松港の輸出ターミナルまで陸送し、イギリスへ輸出

戦略的インフラマネジメント